

1-2. 共同研究

②公園緑地における防災技術に関する調査研究

防災公園とまちづくり共同研究会は、平成27年度に以下の活動を行った。

1. 書籍の頒布

研究会で2015年2月に発行した以下の成果の頒布を引き続き行った。

防災公園技術ハンドブック 防災公園・施設資料集 2015

(公益財団法人 都市緑化機構 防災公園とまちづくり共同研究会 編)

27年度末時点での頒布・配布部数：673部 (印刷部数：1000部)

2. 防災研セミナーの開催

防災公園技術ハンドブック 防災公園・施設資料集 2015 の発行に併せ、東日本大震災からの復興における緑のあり方の基本を再確認し、近年の活動成果を発表するセミナーを大阪にて下記の通り開催した。

名称 「緑の再生からまちの防災を考える・大阪」

開催日時 平成27年7月14日(火) 14:00～17:00

会場 大阪市科学技術センター 4階

主催 (公財)都市緑化機構・防災公園とまちづくり共同研究会

内容

1. 緑・公園の再生による地域の活性化と防災・減災
池邊 このみ氏 (千葉大学大学院教授)
2. 公園緑地を活用した防災力アップの取り組み・大阪府の事例
増山 和弘氏 (大阪府都市整備部都市計画室公園課長)
3. 防災公園における近年の傾向／『防災公園技術ハンドブック施設資料集 2015』の解説
岡村 淳 ((公財)都市緑化機構 防災研)
4. 過去の震災をふまえた緑による防災・減災の提案
斉藤 庸平氏 (兵庫県立大学大学院教授)

参加者 45名(有料参加者のみ)

3. 現地調査の実施

セミナー実施に併せ、最近の防災公園整備の実態調査を行った。

日程：平成27年7月15日(水)

調査先：

兵庫県 三木総合防災公園

神戸市 しあわせの村

宝塚市 末広中央公園

川西市 防災公園予定地 ほか

4. 講演会等の実施

マサチューセッツ工科大学（MIT） Urban Risk Lab のマゼレウ准教授らの2度目の都市緑化機構への訪問にあたって会議を開催し、講演及び質疑応答を含む意見交換を行った。

名 称：MIT・緑化機構・公園緑地協会 防災公園・緑地に関する Jointly Exchange Meeting

日 時：平成27年6月30日 15:00～18:30

講 演：“Emergency Preparedness Hubs, Resilient Housing, and Risk Ecologies: Introduction of Urban Risk Lab Projects in San Francisco, Heiti, and India”
（Urban Risk Labにおける防災都市計画プロジェクト：サンフランシスコ、ハイチ、インド）

講演者：Dr. Miho Mazereeuw , Associate Professor , Urban Risk Lab (MIT)

5. 普及推進活動等への実施・協力

（1）平成27年度東京都・立川市合同総合防災訓練への出展協力

上記訓練に際し、展示パネルおよび施設の展示に協力した。

開催日時 平成27年9月1日

会 場 国営昭和記念公園

協 力 先 東京都建設局 西部公園緑地事務所

展示内容

- ①かまどベンチ（スツール型）（2基）
- ②非常用トイレ（上部のみ1セット）
- ③書籍「防災公園技術ハンドブック 防災公園・施設資料集 2015」
- ④展示用パネル
災害時における公園の役割 6枚